

# NIT

NISSEKI TOKYO

2015  
Autumn  
Vol.7

特集

## 新しい命。

赤十字が支える誕生のストーリー



04-05 れっどくろず News & Topics

06-20 **特集**  
**新しい命。**  
赤十字が支える誕生のストーリー  
命の誕生のとき  
100倍のリスクで生まれる命  
新しい命が救う、もうひとつの命

21 Blood Program NEWS

22-23 **RED CROSS HOSPITAL** - 都内の赤十字病産院から -  
武蔵野赤十字病院  
大森赤十字病院

25 活動資金協力者(社)・団体のご紹介

26 **新連載**  
行け!Dレポーター ★日赤とつげきレポ  
オカモト ~渋谷ハチ公前献血ルーム編~

茨城県常総市きぬ医師会病院  
前に設置した dERU



2015.9.14 撮影

※ dERU (仮設診療所)

仮設診療所設備とそれを運ぶトラックと訓練された dERU 要員、そしてそれらを円滑に運用するためのシステムの総称



## 日本赤十字社の使命

わたしたちは、  
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、  
いかなる状況下でも  
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

### 平成27年台風第18号等大雨災害に対する東京都支部及び第2ブロック各県支部の主な対応

※ 第2ブロック：茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨の各都県

- 9月10日 10:00 茨城県支部・栃木県支部が災害対策本部設置
- 9月10日 11:28 東京都支部に第2ブロック救護支援本部設置
- 9月11日 栃木県への救援物資搬送を群馬県支部に依頼
- 9月11日 茨城県支部・栃木県支部合同アセスメントチームが巡回開始
- 9月11日 水戸・古河日赤救護班活動開始
- 9月11日 成田・さいたま日赤救護班出発 義援金受付開始
- 9月12日 成田・さいたま日赤救護班が茨城県内で活動
- 9月12日 第2ブロック現地災害対策本部車向出発
- 9月13日 茨城県内の石下地区2班、水海道地区1班で活動
- 9月13日 成田・さいたま・古河日赤救護班から長岡・前橋・水戸日赤救護班に業務引継ぎ
- 9月13日 きぬ医師会病院前のdERU(仮設診療所)設置要員10名を第2ブロック各県支部から派遣
- 9月14日 武蔵野日赤救護班がきぬ医師会病院職員と共にdERUにて診療開始
- 9月14日 茨城県内で4チームが診療継続
- 9月15日~16日 ※ 16日以降の活動については日本赤十字社HPをご覧ください。

9月14日の茨城県常総市の様子  
(撮影：日本赤十字社東京都支部)

※ 平成27年9月16日15時現在の情報を基に作成



**首都直下地震にそなえ、関係機関の連携力を高める - 九都県市訓練 -**

小雨降る9月1日、立川市の国営昭和記念公園を中心に、都内各地で首都直下地震を想定した訓練が実施されました。

「自助・共助体制の確立と住民の自主防災力向上」「各防災関係機関の連携向上」による災害対応力の向上を目的にしたこの訓練には100を超える機関、約1万人が参加。日赤も関係機関の一員として参加し、連携を深めました。

政治と経済が集中し、人口も多い東京は、ひとたび災害が発生した場合にはその被害が甚大なものとなることも予想されています。日本赤十字社東京都支部は「都民を守り、支える赤十字」であるために、訓練を重ね、常に迅速かつ効果的な活動ができる準備を整えています。



上：自力で歩けない傷病者を受入れる葛飾赤十字産院の救護班。必要な処置を施した後、後方の病院へ搬送します。



右：関係機関との迅速な連携が効果的な救助につながります。(日赤と海上自衛隊、東京 DMAT の連携訓練)

**平成 27 年台風第 18 号等大雨災害義援金の募集を開始しました。**



台風第18号にともなう大雨により平成27年9月9日から11日にかけて、関東・東北地方などの広い範囲で人的・物的被害が発生しました。

この災害で被災された方々を支援するため、下記のとおり義援金を受付けます。

**【義援金名称】**  
平成27年台風第18号等大雨災害義援金  
**【受付期間】**  
平成27年9月11日(金)～  
平成27年11月30日(月)

詳しくはホームページをご覧ください。

**救急法を通じて学ぶ人道の心 東ティモール救急法支援**

東京都支部では平成16年から続く日赤の東ティモール支援に参加し、昨年もボランティア指導員を1人派遣しています。今年は日本の救急法を肌で感じてもらうことを目的に、同じく日赤が救急法の支援をしているカンボジアとミャンマーを含めた



東ティモール赤の Elisabeth Belo さん



東京都支部指導員とともに

3か国の指導員を日本にご招待しました。炊き出しのご飯と日本食も含めた各国料理のランチで緊張をほぐした後、幼児安全法を中心に国の環境による指導内容の違いなど実技を交えたディスカッションを行い、有意義な時間となりました。東ティモール赤の Elisabeth Belo さんは、「私たちはまだ歴史の浅い赤十字(平成17年に承認)なので、多くのものを吸収して生かしていきたい」と語っていました。独立までの長く続いた騒乱のために、なかなか他人を信じにくい環境になっているという東ティモール。救急法がその心をほぐすツールとなることを願っています。



**「赤十字フェスタ in TOKYO 2015」開催 地域に根差した赤十字であるために**

晴天に恵まれた、世界ファーストエイドデーの9月12日に、日本赤十字社辰巳ビル(江東区)で「赤十字フェスタ in TOKYO 2015」を開催しました。

東京では早朝に震度5弱の地震を観測したものの、大きな影響もなく予定通り開催。イベント受付では台風第18号による大雨災害義援金の募集も行いました。

第2回の今年は新たな取組みとして「体験型救助シミュレーション“Skutte(スクotte)”を導入。日常だけでなく、災害時に求められるケガや事故への対応を、よりイメージしやすい舞台装置の中で体験してい

ただくことで、座学よりも楽しみながら効果的に学べるメニューになりました。参加者からは「知識はあったけど、いざというときに動けないことがわかった。動けるようになりたい」「水害や地震が最近あったので、より強い関心をもって取組めた」などのコメントをいただきました。昨年に引き続いての血液センター見学も大好評。学生奉仕団のちゃんこ鍋サービスにも長い順番待ちの行列ができていました。

地域の方に対し、赤十字の活動の一端を楽しみながら見て、感じて、体験していただく機会が提供できました。このことで、「赤十字のある街」との認識を新たにしていたいただければと願っています。



- ①体験型救助シミュレーション「Skutte」
- ②リアリティを追及した「Skutte」の舞台装置
- ③見て・触って「血液センター見学」
- ④献血のご協力もいただきました
- ⑤みんな大好きハートラちゃん





# 新しい命。

人間を救うのは、人間だ。—————  
人の命に関わる活動を幅広く行う赤十字。  
その活動は、命の“誕生”をサポートするところから  
はじまっています。  
どんな状況であっても、その命を支えたい。  
すべての人の人生の「はじまり」である命の誕生を、  
赤十字にまつわる様々な人の目線から見つめます。



# 命の誕生のとき

新しい命が生まれるとき、人それぞれに様々な背景と思いがあります。日赤が運営する唯一の産院、葛飾赤十字産院で出産を迎えた方に、新しい命の誕生におけるそれぞれの思いとストーリーをお伺いしました。



## Story.01

村上 <sup>しん</sup>新 さん  
<sup>まき</sup>真季 さん

助産師外来に通院する村上真季さんは、自身も葛飾赤十字産院で誕生。出産を間近に控えた母としての心境の変化と、お腹の赤ちゃんに抱く思いとは？



二人が見つめているのは、お腹の中の子のエコー写真のアルバム。初めての健診のときから記録し続けている

助産師外来とは...経過が順調な妊婦から産後約1か月の褥婦じょくふの健診を助産師が行う外来のこと

### お腹の赤ちゃんの成長と自身の思いの変化

妊娠がわかったのは今年の年明けでした。現在、2週間後に出産予定日を控えています。葛飾赤十字産院を選んだのは、母が私を生んでくれたのがこの産院だったから。ここで出産したいと思うのは自然なことでした。妊娠初期の頃はちゃんと無事に出産できるのか、お腹の中の子に何かあったらどうしようかと、とにかく不安でいっぱいでした。でも、健診に行くたびに成長しているわが子の姿を見て、きっと大丈夫だと自信がついてきたのを覚えています。

妊娠初期の頃はお腹もまだ大きくならないので、自分の中に子どもがいるということが実感としてわからないんです。でも最初は点みただった赤ちゃんがどんどん成長していった、エコーで心拍が確認できるようにって...表情までわかるようになった頃、助産師さんに「今、爆睡中だ

よ」と言われたときは、お腹の中にいるときにすでに赤ちゃんにも個性があるんだと驚きました。

妊娠9か月くらいになると、出産への怖さがすごく強くなってしまったときがありました。ですが、臨月を迎えた今は出産への覚悟は決まっています。お腹の子が頑張っていることがわかるし、いつでもいいよ早く会いたいという気持ちのほうが大きいです。

### 生んでくれた母の強さと新しい命の強さ

妊娠していると、夫や家族はもちろん、そのほかの周りの人にも感謝することがとても多くなりました。しかし、一番大きかったのは、自分の母への感情の変化。母も私を妊娠していたとき、こんな気持ちだったのかなと、自分が今妊娠しているからこそ、自分が生まれてきたこと自体のすごさと母の強さを大きく感じます。小学生のころ、授業で命の大切さは学んだけれど、

「いのち」が生まれることについて実感はなかった。でも、今は新しい命が人に与える前向きな力というのを強く感じます。

新しい命が生まれてくるということで、自分の周りの人のトーンが変わってすごく明るくなる。それは、私ひとりだけで頑張るって変えようとしても絶対にできないことです。大人でもできないことを、存在するだけで変えられる赤ちゃんのパワーはすごい！と日々感じます。

### 生まれてくる子どもに伝えたいこと

この子が生まれてくると成長していくときには、たくさん祝福の中で生まれてきたことを感じて生きてほしいなと思います。いろいろと悩むこともあると思うけれど、そういうときに、大勢の人があなたが生まれるのを待っていたこととか、すごく喜んでいたこととかをちゃんと伝えたいです。



28年前の真季さんとお母さん。葛飾赤十字産院にて。

インタビューの11日後、村上さんは無事元気な女の子を出産。出産にはご主人と真季さんのお母さんが立ち会った。「14時間という長いお産でしたが、わが子をやっと腕に抱くことができる喜びをかみしめています。」







Story.02

伊藤 昌央 さん 典子 さん  
 兼健 くん 真慶 くん

妊娠から 25 週 6 日で、急な出産となった伊藤典子さん。双子である兼健くんと真慶くんは、緊急手術での出産のあとすぐに NICU に入り、4 ヶ月間をそこで過ごしました。



NICU とは… 新生児集中治療室 (Neonatal Intensive Care Unit) のこと。予定より早く生まれたいわゆる未熟児の赤ちゃんや出産時になんらかの理由でケアが必要な赤ちゃんを預かる治療室。



双子とわかってから  
 急な手術での出産

最初は地元の病院で健診を受けていたのですが、1 か月半くらい経ってから双子だということの方がわかり…その病院では双子の出産は診られなかったため、葛飾赤十字産院を紹介してもらいました。

健診の中でお腹の赤ちゃんが合併症になりかけているということが判明し、その3日後に手術での出産となりました。そのときまだ妊娠から25週しか経っておらず、今お腹から出して大丈夫なのか、それが本当に不安でした。でも、手術での出産後すぐに、生まれた息子たちの泣き声が聞こえて、ちゃんと呼吸をしているんだ！と少し安心しましたね。

生まれたばかりの息子たちは本当に小さくて、腕も私の小指くらいしかありませんでした。それでも保育器の外から指を差し出せば小さな手で握り返してくれて、それだけ

のことがとてもうれしかったのを覚えています。兄の兼健は682g、弟の真慶は572gでの出産でした。真慶は出産してからすぐに心臓の手術が必要になり、出産の3日後に東京都の広尾にある日赤医療センターを紹介してもらい、手術を受けました。本当に今息子たちが生きているのは現代の医学のおかげ。自分たちが生まれた時代だったら、息子たちはもちろん私も助かっていなかったかもしれません。

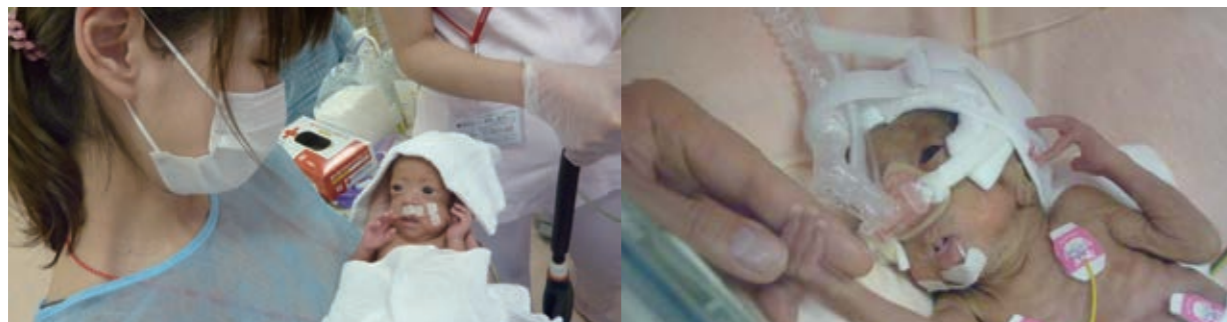
やってあげられることが  
 増えていくのがうれしくて

息子たちは、4 か月という長い期間NICUに入院していました。最初は上にカバーがついた保育器に入れられて呼吸器もつけている状態。それが日が経つにつれて、呼吸器が外れ、鼻から酸素を入れるチューブも外れ、保育器から出して抱っこすることができ…おむつを交換させてもらえるようになったりカンガルーケアもできるようになり

ました。やってあげられることが多くなるにつれて、私もどんどん母親として楽しくなってきたのを覚えています。「マウスケア」という母乳を綿棒につけておっぱいを吸う練習をするケアがあるのですが二人ともそれが大好きで、少しずつですが、一つひとつをどんどんクリアできている感じが本当にうれしかったし、大丈夫なんだと徐々に確信を得ることができました。

命について考えるきっかけ  
 をくれた息子たち

偶然だと思うのですが、この子たちを出産し、その報告の少しあとに祖父と祖母が亡くなりました。そのこともあり、息子たちの誕生は命について考えるきっかけになりました。命って巡っているんだなと感じましたね。先のことはまだわからないですが、息子たち二人には、今は元気で健康であってほしい。当たり前のことかもしれませんがそれだけではありません。



保育器から出てお母さんに抱っこしてもらった兼健くん

生まれて間もない真慶くんは指を差し出すとぎゅっと握ってくれた





Story.03

こみなみ けいこ さん  
小南 景子 さん  
かいせい くん  
快生 くん

娘にも命の誕生の瞬間を見てほしかった

長女の出産のときは出身地の愛知県で暮らしており、なるべく自然な方法での出産を希望して和室で出産しました。そのときの経験が自分の人生が変わったと思えるくらいすばらしく、自分に合った出産のかたちだったので、息子の出産のときもなるべく同じかたちでその瞬間を家族に見守ってほしいという気持ちがとても強かったんです。都内で和室分娩ができて娘と一緒に立ち会える産院というのを探し、通常の健診は都内の小さな助産院で、エコーや超音波を使用するときは設備のある葛飾赤十字産院で健診を受けるようになりました。

もできる環境にあったので、当初の希望通りに出産のときを待ちわびていました。

娘にも立ち会ってほしいという私自身の強い希望はあったのですが、同時に出産の場面を見せるのは本人にとってショックな出来事になってしまふのではないかと不安もありました。実際出産に立ち会ってくれたときは、最初は陣痛の痛みで叫ぶ私を主人の影から見ているだけでしたね。でも、いざ出産の瞬間は私の手をしっかりと握ってくれました。葛飾赤十字産院に着いたときに和室が満床だったのと、陣痛の後、分娩台に横になった後すぐに生まれてきてくれたことで和室での出産は叶いませんでしたが、夫と娘、通っていた助産院の方に取り上げてもらった息子の出産は、本当に幸せなものでした。

今の娘の将来の夢は、「学校の先生とお母さん」。子どもは3人欲しいそうです。娘は今でも出産ごっこをよくやっています、娘にとっても出産に立ち会ったことはマイナスではない良い経験になっていると感じています。

子どもは新しいつながりをたくさん運んでできてくれる

娘の時もそうでしたが、子どもは新しいつながりをたくさん運んでできてくれます。これから子どもたちを通じてどんなつながりが生まれるのか、それは私にとってもすごく楽しみです。

高齢出産だったこともあり、生まれてきてくれたことや今の子育ての時間自体が神様からのプレゼントのような気がしています。

娘と息子、二人のお母さんにしてあげてあげがとう。そんな気持ちで毎日を過ごせていることが、とても温かく幸せに感じています。



お姉さんである柚楽ちゃん（ゆづらちゃん）はしっかり者で、景子さんにとっても頼りになる存在

立ち会い出産について

葛飾赤十字産院では、お産や産後の育児をどのようにしていきたいか、患者さんが理想とするお産に少しでも近づけることを目指しています。そのため、立ち会い出産もご本人が希望する方であれば誰でも立ち会うことが可能です。  
※患者さんや立ち会う方の体調を考慮しご遠慮いただく場合もあります。

家族に出産の瞬間を見てほしいという気持ちがとても強かったという小南景子さん。ご主人と娘さんが立ち会える産院を探して葛飾赤十字産院で出産されました。



ご主人や娘さん、信頼する助産師に見守られながら息子さんの出産を迎えた





## 命の誕生を支えるひと

日々、命の誕生に向き合っている葛飾赤十字産院の助産師。  
新しい命を支える人としての助産師の思いとは？

### 命が生まれる瞬間の空気に 惹かれ助産師の道へ

看護大学に通っている頃から小さい子どもが好きでした。大学のときの実習で助産に立ち会うことがあり、そのとき初めてお産の雰囲気や助産師の役割を肌で感じて、それがとてもすばらしく感動した体験でした。その後助産師になるための勉強を重ね、年間のお産の数が多い葛飾赤十字産院で働くことを決めました。

現在は働きはじめて5年目。入社から2年間分娩室で出産に立ち会い、その後2年間NICUで赤ちゃんのケアに当たりました。今年からまた分娩室に戻り、日々現場を支える助産師として業務に励んでいます。

NICUでは赤ちゃんのケアがテリケートなのはもちろん、お母さんもとても不安に感じられている方が多いので、そこでの信頼関係をきちんと築けるように努めています。NICUを経験したこ

とで、分娩室で出産に立ち会う時の自分の心境が変わった気がしています。今までは、

出産のときに目の前のお母さんを見て、がんばれ！と応援していたけれど、お母さんが頑張っているとき、お腹の中の赤ちゃんもすごく頑張っているんです。NICUでとても小さい赤ちゃんが動いているのを見て、まだお腹の中にいる赤ちゃんもこうやって頑張っているんだと日々感じていたので…

赤ちゃんってとても小さいけれど、持っている力はとても強くて不思議なものです。今では分娩室で出産に立ち会うときは、お母さん目線はもちろん、赤ちゃん目線でも応援できるようになった気がしています。

### 命の誕生の現場で 日々感じること

日々働いている中で感じるのは、お産というのは本当にすばらしい瞬間であると同時に何が起こるかわからない場面でもあるということ。妊娠

や他の看護師と共に災害救護訓練などにも参加しています。

### 新しい命の誕生を支えるひととして

出産はお母さんにとっても家族にとっても貴重な瞬間ですが、同時にとても自然なことでもあります。出産はケースバイケース。何回助産を経験しても慣れるということはありません。分娩室に入るときは今でも緊張します。それでも、そのときに立ち会う助産師としてお母さんやご家族の皆さんが自然にいられるように、さりげなくそばにいらることが大事だと思っています。

新しい命が生まれる瞬間、立ち会っている家族やわたしたち含めてその場の空気がひとつになるんです。その空間と一緒にいられることはとてもすばらしいことで、助産師だからこそ共有できることでもあると思います。だからこそ助産師という仕事を全うしたいし、これからも続けていきたい。そう思っています。



**生津 みなみ** namatsu minami ●葛飾赤十字産院 助産師

看護大学を卒業後、葛飾赤十字産院に勤務。分娩室とNICUを経験し、今年度より再び分娩室の担当となる。将来は助産師外来の担当としても、出産をサポートしていきたいという目標がある。



助産師同士で患者さんや赤ちゃんの様子をしっかりと引き継ぐ



東日本大震災時には、救護活動に助産師として派遣された職員も

### 赤十字の助産師としての 責任感

当院は赤十字の産院なので、災害が起きた時には救護班の一員として現地に行くこともあります。

私が入社したのは、東日本大震災の翌月でした。入社してすぐに先輩たちが石巻に派遣され活動しているのを見ていたので、その責任感は強く感じています。どんな状況においても、出産と向き合いそれを支える。現在は私も救護班の一員となっていて、医師



## ウガンダの母親と赤ちゃんを守るための目標

1. 妊婦が医療施設（ヘルスセンター）で出産すること
2. 妊娠期間中に産前健診を4回受診すること
3. 現地ボランティアを育成し、保健知識を住民に普及・定着させること

## mama bag

目標を達成するための支援のひとつ“ママバッグ”は、出産時に最低限の衛生を保つことができる物品のセット。産前健診を促すため、健診を4回受けヘルスセンターで出産する母親に手渡している。



- 1 プラスチックシート ×2... 介助者が血液などから感染しないよう分娩台に敷く
- 2 結紮糸（けっさつし）...へその緒を切る前に縛る糸
- 3 カミソリ...へその緒を切る。感染症対策のため使い捨て
- 4 眼軟膏...赤ちゃんの感染症防止のために点眼する
- 5 脱脂綿... 出産時の止血に使用
- 6 石鹸... 清潔を保つために出産後家庭で使用。長いものを折って使う
- 7 滅菌手袋 ×2... 感染予防のため出産時に介助者が使用
- 8 タオル...
- 9 シーツ ×2... } 赤ちゃんを拭いたりくるんだりする

日常的に衛生面に問題のある環境で出産せざるを得ない人々は、このような最低限の物資も手に入れることが困難な状況です。  
ママバッグはシンプルな内容ながら、出産時のリスクを大幅に低減することができるニーズに直結した支援です。



## 100倍のリスクで生まれる命

国が変われば、命の誕生を取り巻く状況も大きく変わります。日赤が出産の仕組みづくりを支援するウガンダ北部では、妊産婦死亡率が日本の約100倍。異なる文化の中で、誕生する命があります。

2010年から始まったウガンダへの母子保健事業。はじめは日本とは異なる出産にまつわる考えや文化に驚きましたが、ウガンダ赤十字社や現地ボランティアの協力によって住民の出産に対する意識は少しずつ変わってきました。この支援事業を担当する上田が、ウガンダでの命の誕生を伝えます。



うえだ  
上田 めぐみ

日本赤十字社 国際部で本事業を担当。JICA 専門家としてナイジェリアやウガンダ北部で勤務した経験もあり、アフリカ支援への強い思いを胸に日赤へ。ウガンダ赤十字社のスタッフと連絡を取り合い、定期的に現地へ出張しながら事業進捗のモニタリングを行っている。

guide



4

### ヘルスセンターまで 徒歩2時間

ある妊婦の自宅からヘルスセンターまでは約6km。公共の交通機関はなく、出産時は陣痛に苦しみながらヘルスセンターまで歩いたとのこと。ウガンダ都市部ではインフラが整ってきたとはいえ、村落部ではまだまだ整備は進んでいません。

ヘルスセンターから離れたところに住んでいる妊婦も大勢います。その対策として現地ボランティアが支給された自転車で妊婦の自宅を戸別訪問し、ヘルスセンターに来れない家族にも着実に情報を伝えています。



現地ボランティアは、責任と誇りをもって活動している

3

### 男性が女性を サポートするなんて…

現地では「妊娠も出産も女性がするもの」「男性が健診や出産に付き添うなんて…」という考えがまだまだ消えておらず、夫の協力を得ての妊娠や出産、家族計画を立てること、カップルでの話し合いなどは大変難しい状況でした。

継続的に妊婦の安全を保ち続けるためには、男性の協力が不可欠。出産間隔をあけることの重要性などを対話集会などを通じて伝えました。結果、健診や出産に付き添う男性は支援前と比べて45%増加しました。



健診に付き添う男性。妻の出産の安全を思い、一緒に来院した

ウガンダ北部支援での

### 出産にまつわる驚きのできごと

2

### ヘルスセンターでの 危険なお産

あるヘルスセンターでは妊婦が裸で分娩台に乗せられていました。手術着のようなものがなく、汚れてしまうと困るので服を脱がされているそう。出産の際の会陰切開や縫合は看護師が行っていて、時にはポロポロのはさみで切ってしまうことも。

ヘルスセンターの設備が整ってなくても少しの物品で衛生を保つことはできます。ママバッグには出産の際に身体の下に敷くプラスチックシート等も入っていて、最低限のもので無駄なく安全な環境を作ります。



機材は古いですが物品を使うことで簡単に衛生を保つことはできる

1

### 自宅での出産が当たり前

ウガンダでは自宅出産することが立派なことであるという慣習があり、事業開始前、ウガンダ北部で自宅出産する妊婦は全体の約70%でした。しかし自宅での出産は必要な場合に適切な医療措置が施せず、母子ともに大変危険です。

支援は「自宅ではなくヘルスセンターで出産すること」から。ヘルスセンターで健診を受けた人にママバッグを渡すことでその意識を定着させ、その後ヘルスセンターで出産する妊婦は全体の約52%になりました。



ヘルスセンターでママバッグを受取り出産した母親と赤ちゃん

#### message



ウガンダ赤十字社とのやりとりでは、日本の感覚では思いもよらない事件が日々起こります。アフリカ支援の難しさを感じつつも、保健ボランティアの努力、ママバッグを受け取ったお母さんたちの笑顔を思いながら、業務に取り組んできました。6年にわたって実施された母子保健事業ですが、日赤が始めたママバッグ支援が保健省や国連機関等にも波及し、村落部の女性を広くカバーできるように

なったこと・現地の保健ボランティアの活動も軌道に乗っていることから、日赤の担っていた部分をウガンダ赤十字社に引き継ぐ準備を進めています。現地の赤十字社とともに人びとに寄り添い、中長期的で地道な支援を継続するのが日赤の開発協力事業の特徴です。今後も私たちはアフリカ各国での事業を拡大し、地域保健の充実や生活の改善を通じて、新しい命を支援する活動を続けていきます。



# 新しい命が救う、もうひとつの命

赤ちゃんとお母さんをつなぐへその緒。そこに流れている“さい帯血”で病気に苦しんでいる人を救えるって知っていますか？



ほんま やすえ さん  
本間 靖枝 さん

現在、娘と息子の二児の母。お二人の出産時に2回ともさい帯血の提供をした。写真は娘さんが3歳、息子さんが4か月のころ



©やなせたかし

## 日赤が支える さい帯血バンク

患者さんが自分の型にあったさい帯血を見つけるには、たくさんのさい帯血を保存しておく必要があります。さい帯血バンクではさい帯血の保存と、移植をする病院への提供を行っています。

さい帯血バンクは全国に6つあり、そのうちの4つを日赤が運営。移植に使用されるさい帯血の約80%が日赤さい帯血バンクから提供されています。日赤は平成25年10月1日に国から「造血幹細胞提供支援機関」に指定され、造血幹細胞移植を支えています。

さ

い帯血とは、妊娠時に赤ちゃんとお母さんと赤ちゃんをつなぐへその緒の中の血液のこと。

この血液の中には「造血幹細胞」という血液をつくる「もと」になる細胞が豊富に含まれています。この血液を白血病などの正常に血液がつかれなくなる病気の人に移植すると、その人の血液をつくる力を回復させることができます。日本では年間約1200人の患者さんがさい帯血バンクからの移植を受けています。

17歳になる娘さんと14歳になる息子さんの出産時にさい帯血を提供した本間靖枝さんに、当時と現在の気持ちを伺いました。

**NT**：どうしてさい帯血を提供しようと思ったのですか？

**本間**：もともとさい帯血バンクのことは知っていましたが、出産した病院内のポスターを見て、提供を決めました。

**NT**：提供を決心したできごとがありましたか？

**本間**：特にありませんでした。さい帯血は出産後に赤ちゃんから切り離されたへその緒から採取するので、私にも子どもにも痛みや負担はありません。それに、通常であれば捨てられてしまふへその緒や胎盤が誰かの役に立つのに、それをしないのもったいないな、と率直に感じました。命の誕生という素晴らしい

らしいときに、こちらはなんの負担もなくもうひとつの命を救えるのであれば、それはうれいことだなと思って自然に提供を決めていました。

**NT**：現在、さい帯血を提供したことをどう思っていますか？

**本間**：さい帯血の提供も、たまに知っていたからできたこと。知っていたからこそ経験ができて、それで誰かの命が救われているかもしれないと思うと、自分にとっても大きな財産になったと思います。さい帯血提供のことで、それで救われる命があることを自然に周りの人に伝えていくことで、この温かい協力がもっと広がっていくと思っています。



Blood Program

NEWS

# 新血液センターがもうすぐ完成！

江東区辰巳 2-1-67 ⇒ 新宿区若松町 12-2



平成 26 年 6 月



平成 27 年 1 月



平成 27 年 6 月

平成 27 年 11 月竣工予定



外観イメージは「武家屋敷」：完成予想パース

施工：(株)奥村組  
清水所長

キーパーソンは  
interview!

清水所長の献血初体験は、この建設現場で実施した献血でした！「現場の周辺には住宅が密集しており、騒音や振動で近隣の方々にご迷惑とならないよう、細心の注意を払っています。皆様に喜んでいただける建物の完成を目指し、全ての工事関係者が一丸となって工事を進めています。」



**歴** 史を感じさせる寺院や由緒ある坂が多く残る情緒あふれる町、新宿区若松町。この地に今年 12 月、東京都赤十字血液センターが移転します。

昭和 39 年、全国で 13 番目に誕生した「東京都赤十字血液銀行」は平成 13 年に渋谷区広尾に、平成 18 年に江東区辰巳に移転。そして今回が 3 回目の移転になります。新宿エリアには輸血用血液製剤を多く必要とする病院が集まり（都内で 2 番目の供給量）、近接する東京女子医科大学病院や国立国際医療研究センター病院は都内有数の災害拠点病院でもあります。この移転により、平時も、そして災害時であっても、これまで以上に安定した血液製剤の供給ができると考えています。

地域に愛される施設として新たな一歩を踏み出す血液センターを、これからも変わらず応援してまいりますようお願いいたします。



キーパーソンは  
interview!

設計：(株)内藤建築事務所  
山花さん

設計担当となるにあたり、まずは献血にチャレンジしてみた山花さん。残念ながらできなかったのですが、いつか再チャレンジしてみたいと思っているとのこと。「やすらぎと安心感を与えられるデザインにこだわりました。地域と働く職員に愛される施設になってくれることを願っています。」



# あなたの心に寄り添う医療を

武蔵野赤十字病院

- 所在地 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町 1-26-1
- 連絡先 Tel 0422-32-3111(代表) Fax 0422-32-3525
- 休診日 土曜、日曜、祝祭日、5月1日(赤十字創立記念日)、年末年始
- 病床数 611床 (一般528床・ICU8床・HCU22床・CCU6床・SCU9床・NICU6床・GCU12床・感染症20床)

● 特別なものではない“緩和ケア”

**武蔵野赤十字病院**では、平成26年8月に緩和ケア科を新設しました。医師、看護師、薬剤師、臨床心理士、医療ソーシャルワーカーからなる緩和ケアチームが、苦しんでいる患者さんに日々寄り添っています。

## 緩和ケアはがんだけが対象？

**緩和** ケアは、「がんの痛みをとってあげるところ」「がんの治療が難しくなった人が診てもらおうところ」と認識している方が多いように思います。

けれども世界保健機関(WHO)では、「生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、痛みやその他の身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな問題を早期に発見し、的確なアセスメントと対処(治療・処置)を行うことによって苦しみを予防し、和らげることで、QOLを改善するアプローチである。(2002年)」と定義しています。言い換えれば、「ご本人だけではなく、ご家族あるいはそれと同等の立場の方」「がんに限らず命にかかわるような病気」「痛みだけでなくその方が困

ているあらゆる問題」に対し、その人らしく生きるためのお手伝いをしていくことなのです。

## 当院の緩和ケアはよろず相談所

なのですが、今のところ多い依頼は痛みへの対処です。痛みが強ければ身の回りのことを悩む余裕すらありません。

その他、息苦しい、吐き気がある、かゆいといった痛み以外の症状への対応も重要な役割です。例えば、味覚が変わった、音が聞きづらくなった、じっとしていられないといった症状を言わずに我慢している方が少なくありません。具体的な訴えがなくとも患者さんの状況から起こり得る症状を見つけ出し、和らげられるよう努めています。

どんな病気でも、できるだけ痛くなく、つらくない方がよいと思いませんか。いつもの生活が続けられれば良いのですが、それが難しいときにはどうするのか。解決できることばかりではありませんが、一緒に悩み、できるだけその方のお考えに合わせて工夫し、寄り添い続けることが緩和ケアだと考えます。



林 裕家 (はやし ゆたか)

緩和ケア部 部長  
日本緩和医療学会暫定指導医  
緩和ケアの基本教育に関する指導者研修会修了



患者さんに今必要なことは何なのか。ミーティングは続きます。



愛用のイスを片手にいつでもベッドサイドへ



# わずかな可能性も見逃さない

大森赤十字病院

- 所在地 〒143-8527 東京都大田区中央 4-30-1
- 連絡先 Tel 03-3775-3111(代表) Fax 03-3776-0004
- 休診日 土曜、日曜、祝日、年末年始(急患は随時)
- 病床数 344床(一般326床、ICU-CCU6床、HCU12床)

● 放置すると怖い“貧血”

## 貧

血というと「朝礼で倒れる」というイメージがあるかもしれませんが、けれどもその多くは一過性の脳虚血で、本来の貧血とは血液中の赤血球が減少した状態を言います。

赤血球が減少すると酸素不足になり、動悸、息切れや倦怠感がおこります。ただし、症状がゆっくり進んだ場合には自覚症状としてあらわれにくいこともあります。

## 50歳男性 Aさんのケース

**今** まで大きな病気もなく、健診でも異常を指摘されたことはなかったAさんでしたが、今年「貧血あり…要受診」の結果となり、病院で検査を受けました。

検査結果説明の日、医師からはこう告げられました。

「やはり貧血ですね。原因はいろいろですが、Aさんの場合は鉄欠乏貧血ですので、鉄剤で良くくなります。ただし、便に出血の反応があります。消化管に原因がある可能性が高いので胃や大腸の検査を受けてください。胃や大腸からの出血が原因で鉄不足になり、結果的に貧血になっていると思われるかかもしれません。」

Aさんは特に不調を感じていなかったのですが、医師の勧めに従って大腸内視鏡検査を受けたところ、大腸がんが見つかりました。幸いなことに早期のがんだったため、内視鏡治療を受けて大事には至りませんでした。

## 貧血にひそむ“がん”

このように、貧血をきっかけにがんが見つかることがしばしばあります。

がんで貧血の起こる原因には出血のほか、がん自体による二次性貧血、骨髄に転移しておこる貧血などがあります。もちろん、貧血が必ずしもがんを伴っている訳ではありませんが、放置することは早期発見の可能性を少なくしてしまいます。

がん診療に力を入れている当院では、貧血で受診された患者さんには便潜血のチェックを、女性の場合には婦人科受診もお勧めしています。場合によってはCT検査など全身のチェックを行なって、原因となる病気を見逃さないよう努めています。

もし貧血と言われたら決して放っておかず、早めの受診を心がけてください。



早めの検査が早期発見につながることもあります



久武 純一(ひさたけ じゅんいち)

日本内科学会認定内科医・専門医・指導医  
日本血液学会専門医・指導医  
日本臨床腫瘍学会暫定指導医  
日本がん治療認定医機構がん治療認定医  
日本プライマリケア連合学会認定医・指導医  
昭和大学兼任講師  
医学博士



# 赤十字は、ジミチです。

「赤十字が何をしている組織なのかよく分からない。」  
と言われることがあります。

確かに頻繁にテレビに写るわけでもなく、  
莫大な広告費をかけてPRしているわけではありません。

緊急性を訴えたり、特定の対象に絞って支援する姿を見せるほうが  
世間に訴える力は強く、理解されやすいかもしれません。

しかし、赤十字は世界最大の人道機関としての責務があります。  
支援の一端を担うだけでなく、総合的な支援を行う力を有しているからこそ、  
わたしたちの活動は多岐に亘っています。  
緊急時の支援は当然のこと、すべての脅威から人々を平等に守るために  
全世界で様々な活動を展開しています。

救うために必要であればスポットライトの当たらないジミチな活動も大切にします。

それが赤十字のジミチです。

JIMICHI ACTIVITIES

## ウガンダの妊産婦さんに MAMA BAG を贈る

約 ¥ 2,000 / 個



わたしたちは  
地道を重ねて  
人道をつくる

今号の特集でも取り上げたウガンダの  
MAMA BAG は現地調達した場合、  
ひとつあたり日本円にして約2,000円。  
大袈裟な支援でなくとも確実に多くの  
命を救っています。皆さまからご協  
力いただく活動資金はこのような赤十  
字のジミチな取り組みにも活用させて  
いただいています。



## 活動資金協力者（社）・団体のご紹介

皆様のご協力により日本赤十字社の活動は支えられています。  
活動資金のご協力、誠にありがとうございました。

※10万円以上のご寄付をいただき、掲載をご了解いただいた個人、法人および団体等を掲載しています。

活動資金協力に関するお問合せは  
東京都支部 振興課 03-5273-6743 まで

●千代田区		●大田区		●足立区	
(株)木村洋行	50万円	南 瀧飛	20万円	阿久津 一三	100万 5,388円
宝田無線電機(株)	20万円	(一社)大森倶楽部	100万円	中里建設(株)	20万円
(株)朝日写真ニュース社	30万円	(株)三功工業所	100万円	エコスチール(株)	10万円
(株)インフォーム	10万円	帝王電機(株)	50万円	(有)タキ モーター サービス	10万円
ウェブスペース(株)	10万円	虹冠竹(株)	30万円	(株)山藤	10万円
(一財)大妻コタカ記念会	10万円	(有)岸田ビル	10万円	●葛飾区	
ケイラインシッピングマネジメント(株)	10万円	●世田谷区		(株)稲葉製作所	60万 5千円
(株)コスメディア	10万円	大矢 利子	500万円	石川生コン(株)	30万円
サンベック(株)	10万円	佐伯 久吉	500万円	(有)アビコネジ	10万円
中日マテリアル(株)	10万円	佐伯 友子	500万円	神田製作所八親会 会津和俊	10万円
日軽エムシーアルミ(株)	10万円	成茂 光子	500万円	(学)東京聖栄大学	10万円
(株)ネットカムシステムズ	10万円	五来 百合子	100万円	●江戸川区	
(株)夢真ホールディングス	10万円	谷村 将光	100万円	胡 瑜珊	50万 5千円
●中央区		田中 初枝	60万円	赤塚 明昭	20万円
岩上 公一	30万円	野村 安久	27万 5千円	東京デザインハウス(株)	50万円
ケーワンテック(株)	20万円	小嶋 召子	20万円	嶋田保全(株)	33万円
(株)エコグリーン	10万円	高橋 隆	10万円	(株)水域ネットワーク	20万円
データ・フォアビジョン(株)	10万円	(有)バルメイト	10万円	(宗)永福寺	10万円
(一財)寧波旅日同郷会	10万円	●渋谷区		(有)加藤設備工務店	10万円
東京築地中央市場福祉報徳会	100万円	田中 國清	50万円	関東商事(株)	10万円
●港区		平岡 信生	10万円	(株)三和製作所	10万円
田子 たき	5,677万円	(有)外川ビル	50万円	(医)順修会	10万円
大迫 雄三	—	(株)デザインフィル	30万円	●八王子市	
インフォサイエンス(株)	10万円	エスパークシステムズ (株)	10万円	鈴木 美佐子	30万円
(株)テレビ東京	10万円	遠藤デザイン(有)	10万円	飛鳥車体(株)	50万円
ファミリー物産(株)	10万円	おかかえ運転手(株)	10万円	(有)ビー・アイ	20万円
ミツワシステムズ(株)	10万円	(有)タヒチパール・ジャパン	10万円	フジロン株式会社	10万円
●新宿区		●中野区		●立川市	
金澤 佑光	1,600万円	(株)TOPANGA	134万 3847円	荒井 三代子	20万円
横村 武宣	200万円	●杉並区		●三鷹市	
小塚 埜武寿	27万 5千円	外川 清	50万円	志賀興業(株)	20万円
成田 祐子	20万円	金澤 昭子	30万円	●府中市	
出井 弘八	10万円	石井 明	10万円	大内 勝美	10万円
京商プロパティ(株)	200万円	あさがや清水歯科医院	10万円	●調布市	
(株)アイザビルサービス	122万円	人仁の会	213万 3415円	魚返 美智代	27万 5千円
(株)ランドスケープ	40万 9千円	●豊島区		匿名	10万円
栄和リサイクル(株)	30万円	佐伯 弘子	20万円	ユウキ食品(株)	40万円
(株)放送サービスセンター	20万円	(株)USTRUST	50万円	ユウキフーツシステム(株)	30万円
(株)社会福祉総合研究所	12万円	住友機材(株)	30万円	●町田市	
和田電気(株)	10万円	新興電機(株)	10万円	近藤 徳彌	110万円
●文京区		メルスモン製薬(株)	10万円	都築 徳良	50万円
根津 博俊	10万円	(特非)酒は未来を救う会	123万 5千円	神蔵興業(有)	100万円
(株)加藤萬製作所	20万円	●北区		(株)ユニテックス	100万円
(株)アークステーション	10万円	宇田川 正	27万 5千円	(株)ソルシステムズ	50万円
●台東区		吉岡 庄吉	10万円	社会福祉法人 蓮倫会	10万円
野口 香代子	11万円	●荒川区		●国立市	
●墨田区		根津鋼材(株)	100万円	若松 ふじ江	30万円
深井 靖次郎	10万円	(株)美箔ワタナベ	10万円	保科 寛之	10万円
(株)ゴトウ	85万円	●板橋区		国立せきやビル	10万円
(株)ハウセット	55万円	瀬戸川 睦人	110万円	●西東京市	
アサヒ飲料(株)	17万 3233円	(有)エヌティ・エイト	20万円	多摩住宅サービス(株)	20万円
(株)ビー・エル・シー	10万円	(株)曠淳開発	20万円	●狛江市	
●江東区		(医)櫻美会 石川医院	10万円	高木 和江	55万円
坂元 左	12万 1千円	●練馬区		●清瀬市	
北島 松太郎	10万円	影山 洋子	50万円	(株)アーダブレーション	10万円
●品川区		古川 宣一	50万円	●多摩市	
長谷川 植夫・裕見	10万円	水島 磐男	40万円	田口 久志	100万円
(株)DYM	50万円	安藤 幸子	11万円	●神奈川県	
藤信化建(株)	20万円	高原 正雄	10万円	河崎 房江	27万 5千円
品川合同葬祭(株)	10万円	金子建材(有)	10万円	飛鳥特装(株)	50万円
●目黒区		益田商事(株)	10万円	新興プランテック(株)川崎安全衛生協力会	10万円
日野 儀光	55万円	6et アプリ(株)	10万円	●兵庫県	
長田 信夫	30万円			田尻 邦夫	10万円
(株)丸十	14万円				

(敬称略、順不同)



次号予告

vol.8 2016年1月発行予定

contents

特集

「献血」という言葉に何を感じるかは人それぞれ  
一人の若者の目を通した「献血」をお届けします

ニュース

日頃の支援、ご協力の感謝の場「東京都赤十字大会」(10月)

東京都内のボランティアの祭典「減災・救護フェスタ」(10月)



お知らせ

東日本大震災から5年目を迎えて

応募・問合せはNT編集部まで

〒169-8540 新宿区大久保1-2-15  
Tel: 03-5273-6747  
Mail: nissekitokyo@tokyo.jrc.or.jp

前号のプレゼント当選者発表

A賞 (スペアペア)	B賞 (零戦スケールモデル)	C賞 (LED ライト)
藤沼 俊夫さん (杉並区) 倉橋 明彦さん (さいたま市) 秋山 岳さん (八王子市) 田村 辰也さん (練馬区) 星 明秀さん (江戸川区) 松原 幸司さん (杉並区) 黒川 雄一さん (八王子市) 橋本 歩実さん (葛飾区) 清水 みほさん (練馬区) 蔭山 雅子さん (目黒区)	山本 ひとみさん (港区) 春川 聖太さん (相模原市) 加藤 薫さん (中野区)	坪井 靖宏さん (港区) 盛家 周二さん (北区) 有村 猛さん (昭島市) 王 夕心さん (川崎市) 横口 英夫さん (板橋区) 番匠 浩子さん (川崎市) 櫻井 義美さん (さいたま市) 武澤 美佐子さん (墨田区) 菜山 文子さん (野田市) 阿久津 奈々子さん (日野市)

(順不同)

今号のプレゼント

NT編集部では、NTに関するご意見・ご感想をお待ちしています。  
①氏名 ②住所 ③性別 ④年齢 ⑤連絡先 ⑥本誌入手場所 ⑦本誌の感想 ⑧裏表紙のパズルの答え ⑨希望するプレゼント番号を明記し、NT編集部までご応募ください。正解者の中から抽選でプレゼントが当たります！  
(プレゼントの詳細は裏表紙をご確認ください)  
応募締切は平成27年11月30日。なお、当選者は次号誌面上で発表します。

表紙写真大募集!

NTの表紙をあなたが撮った都内の風景写真で飾ってみませんか? 写真がお好きな方、腕に覚えがある方、奮ってご応募ください。写真データは、①氏名 ②住所 ③連絡先 ④撮影日 ⑤写真解説(50字程度)を明記し、CD等に保存するか、電子データでNT編集部までお送りください。なお、送付写真の権利は当支部に帰属します。

**NT** Vol.7 2015年10月発行  
NISSEKI TOKYO

■発行・編集・デザイン/日本赤十字社東京都支部  
〒169-8540 新宿区大久保1-2-15 Tel: 03-5273-6747 (総務部企画課)  
※本誌掲載の記事・写真・イラストなどの無断複製(コピー)、複製(転載)を禁じます。  
※本誌に掲載されている情報は、発行に伴う情報収集時点での情報を含みますので、その後内容に変更が生じる場合もありますので予めご注意ください。

表紙写真: meromerpanchi / PIXTA

個人情報の取り扱いについて

いただいた個人情報はプレゼントの発送および当支部からのご連絡のみに使用します。その他、日本赤十字社東京都支部ホームページのプライバシーポリシーをご覧ください。

ホームページ: <http://www.tokyo.jrc.or.jp/>  
Facebook: <https://www.facebook.com/redcrosstokyo>

NTは年4回発行(4月・7月・10月・1月)







脳がよろこぶ!  
プレゼントが  
当たる!

# パズルで 5分間 脳トレ

クロスワードを解き、A~Dの文字を拾って解答欄を埋めてください。色マスには漢字が入ります。A~Dの文字と3つの漢字を組み合わせて言葉を完成させてください。

## 漢字 がキメ手! のクロスワード

- 27 25 23 21 20 18 16 14 11 9 7 5 4 3 2 1
- 点検や研究結果をつけるノート  
お正月などの文化行事のこと  
稲川淳一(の怪談)その一つ  
日本代表になるために〇〇しました  
天使の反対は?
- 帰ってきた父、母、タロー……〇〇〇〇マン  
正式の記録以外の逸話のこと  
〇〇話、〇〇毛、〇〇吠え  
年をとると緩くなる
- 〇〇〇〇不足は風邪の原因にもなります  
アメリカのスポーツには欠かせない、ガール  
モマンもいます  
卒業のとき、思い出や将来の夢を書いた…  
日本では吉野ヶ里、登呂、山内丸山などが有  
名です
- 嗅覚で感じるもので良いものを指す  
プロは持ち帰らないが高校生は持ち帰る  
今年は何とも暑い日が続きました。

↓  
ワテのカギ

- 29 28 26 24 22 21 19 17 15 13 12 10 8 6 3 1
- 独特の風習から生まれた風変わりな行事  
落ち葉をこれ集めて焼き芋…なんて都会  
ではもったいない  
新宿のゴールデン街など、古き良き昭和の  
風景
- 物質についての学問  
〇〇〇チャーシ、〇〇〇メント、〇〇〇シエ  
まさかの時  
1000円を9秒58で走るシャマイカのスー  
パースター  
彼の有名な像はミケランジェロ作  
せつかちのことを大阪弁でいうと、  
ビジネススクールでは長文より…  
2016年サミットが開催される日本では有  
数の観光地  
江戸時代には下口より上等だった部位  
ファッション〇〇〇〇キヤの〇〇〇〇磨けば光  
るかも?  
銭湯で男性は男湯、女性は?  
イタリア第三の都市。近くにはポンペイの  
遺跡群  
〇〇〇〇言葉はカア
- ミエのカギ

1	2	3	4	5
6	7	8	9	
	10	11	12	
13	14	15	16	
	17	18	19	20
21	22	23		
24	25	26	27	
	28	29		

パズル出題・横谷修三

解答

			A	B	C	D
--	--	--	---	---	---	---

### プレゼント

**プレゼント A ラッセルホブス カフェケトル7410JP**

■ちょっとひと休み=カップ1杯なら60秒で沸騰します。  
■密閉に近い構造で自然保温力が高く1時間後でも70度。時間や電気代を節約。  
■空焚き防止機能や沸騰後の自動OFF機能がついた安心設計です。  
提供:大石アドアソシエイツ

1名

**プレゼント B 3D POCHI FRIENDS BEAR 4名**

※2色のうちいずれか一つ

■お座りしたクマのシリコンがまぐち。置いておくだけでも癒されます。  
■飾れる卓上小物入れとして印鑑やイヤホン。おやつケースとしてカバンに入れても◎

商品のお問い合わせ先:  
株GMCT-イズフィールド/p+g design 03-5809-3053

**プレゼント C 日赤防災福袋 10名**

※イメージイラストです。

応募の方法は目次をご覧ください!

応募締切 **11月30日** (当日消印有効)

前号の解答 **Aカ Bブ Cト Dム Eシ**

パズルに関するお問い合わせは→パズルのことならなんでもおまかせ! 株式会社フォーティアワーズ info@40hours.co.jp